あたらしきもの京都
http://www.atarashiki-mono-kyoto.com

主催：京都商工会議所　ファッション京都推進協議会
共催：京都府

事務局：京都商工会議所　中小企業支援部
〒600-8565　京都市下京区四条通室町東入 京都経済センター 7階
TEL　075-341-9781　FAX　075-341-9798
MAIL　bmpj@kyo.or.jp

しなやかに ともに いきる
VIVID KYOTO
京都商工会議所

あたらしきもの京都

「あたらしきもの京都」は、個性豊かな京都の製造事業者が日本全国に向けて新たに発信するものづくりプロジェクトです。長い歴史と進取の精神に富む京都の伝統工芸や地場産業が持つ優れた素材と技術を、現代のデザインによってしなやかに洗練させました。これらは、日々の生活に潤いと輝きをもたらす暮らしの道具ばかりです。インテリア小物やファッション小物、文具、ジュエリーなど、商品は多彩。しかもどれをとって見ても、そこには見慣れた京都のイメージを超える新しい表情と普遍の価値が宿っています。
“伝統の解放”に“破壊的創造”————
そんな挑戦に満ちた「あたらしきもの京都」は、人々に寄り添い、暮らしに喜びと感動をもたらし、日本の生活文化の進化に貢献します。

※あたらしきもの京都は、京都商工会議所が推進する
「VIVID KYOTO - しなやかに ともに いきる」を具現化する事業です。

目次

4 …… 山本仁商店
6 …… 日根野勝治郎商店
8 …… 洛景工房
10 …… 寺島保太良商店
12 …… 尚雅堂
14 …… 塩見団扇
16 …… 南條工房
18 …… 自然社

アドバイザーチーム

デザイナー	梅野聡
セールスアドバイザー	田中智子
コミュニケーションアドバイザー	下川一哉 杉江あこ
コーディネーター	西堀耕太郎

あたらしきもの京都カタログ 2020
2021年1月31日発行
編集・文　下川一哉、杉江あこ
写真　福尾行洋
デザイン　TCI 研究所
発行　京都商工会議所
ファッション京都推進協議会

KYOTO BLUE
花染め麻はんかち / 二重ガーゼはんかち
山本仁商店

人と場所と物との出逢い

素　材：麻、二重ガーゼ（綿）
サイズ：麻／L460×W460 mm、
　　二重ガーゼ／L440×W440 mm
種　類：麻／あやめ、つゆくさ、りんどう、ききょう、
　　二重ガーゼ／うたかた、みずほ、小市松、水鏡

鴨川や高野川など、京都には風情あふれる川の景色がいくつも見られる。山本仁商店はそんな京都の清らかな水をコンセプトにしたブランド「KYOTO BLUE」を数年前から展開している。享保年間に創業し、白生地問屋を経て、現在はプリント生地の企画卸販売を営む同社は、図案家や染色工場、縫製工場とのパイプを強みに、得意分野のハンカチで「KYOTO BLUE」の価値をさらに高めることに挑んだ。

「花染め麻はんかち」には草木染めをベースに、媒染剤を使わず少量の化学染料を配合することで、植物本来の色を鮮やかに引き出す特許技術を採用。あやめ、つゆくさ、りんどう、ききょうの４種の花から抽出した色域豊かな青で麻生地を染めた。また優しい肌触りの「二重ガーゼはんかち」には水に関連した４種のモダンな模様をプリントした。「ペーパータオルよりも環境に優しいハンカチは、これからの時代に見直されるアイテムとなるはず」と代表取締役の山本佳陽子は語る。

代表取締役　山本佳陽子

〒604-8163　京都市中京区室町通蛸薬師上る
鯉山町529番地
Tel：075-221-0753
Fax：075-221-6904
https://www.yamamotojin.com

株式会社 山本仁商店

京都の染屋がつくった
KINUBIHADA－きぬびはだ－
日根野勝治郎商店

京の技を未来につなぐもの

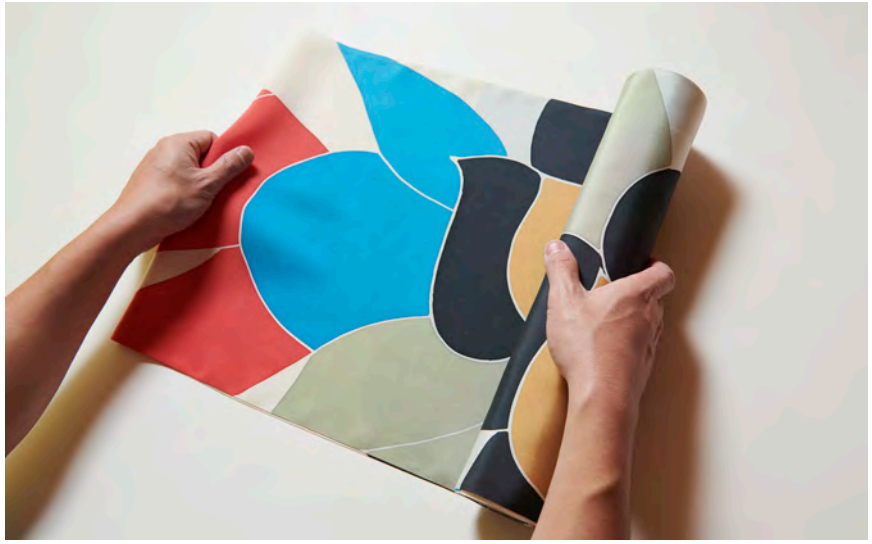
素　材：絹
サイズ：大／約 L35×W35mm、
　　小／約 L35×W17mm
種　類：DOT SQUARE、STRIPE CIRCLE、
　　SURFACE TRIANGLE

天然の絹にはタンパク質「シルクプロテイン」が含まれている。そのため人の肌と似た性質を持っており、保湿効果に優れ、肌を滑らかにする機能がある。そんな絹の効能に目をつけたのが、京友禅の悉皆（しっかい）業を営む日根野勝治郎商店だ。3代目の日根野孝司は、京友禅ブランド「SOO - ソマル-」を同業他社と共に立ち上げるなど、以前から日用品開発に勤しんできた。今回は自社ブランド「京都の染屋がつくった」で新たな商品を開発した。

「KINUBIHADA－きぬびはだ－」は、一見するとハンカチのような1枚の布。しかしこれで手を優しく乾拭きするうちに、肌がしっとりと潤い、次第に滑らかさが増すのを実感できる。「ハンドクリームのベタベタした感触が苦手な男性にもおすすめ」と日根野。実は普段から絹を扱う彼自身の実体験から、このアイデアが生まれたのだと言う。もちろん効能だけでなく、ポップな幾何学模様3種を手染めすることで、京友禅の魅力も同時に伝える。

代表取締役社長　日根野孝司

〒602-0956　京都市上京区元誓願寺通東堀川東入
西町454番地
Tel：075-417-0131
Fax：075-417-0132
E-mail：hinenokatsujirou@gmail.com
http://www.katsujirou.com



SMART MOVE! plus(+)

洛景工房

毎日を便利に、ちょっと面白くするもの

素　材：牛革（ソフトシュリンク）
サイズ：H195×W100×D40mm
種　類：水色、紺、黒、赤、グレージュ

「SMART MOVE!」は「ほぼ全部入る」をコンセプトに、洛景工房が昨年開発した商品だ。スマートキー2つやアナログキー、カード類を収納できる、キャッシュレス時代のツールケースとして話題を集め、大ヒットとなった。さらに市場のニーズを取り入れ、スマートフォンと小銭も収納できる縦長のライフケースとして進化させたのが「SMART MOVE！plus(+)」だ。

これはスマートフォンを外ポケットに、好評だったスマートキー2つを内部にすっきりと収納できる点が大きな特徴だ。内部は特許権を取得したX字構造の仕切りにより、スマートキー2つをはじめ、アナログキー3本程度、カード10枚程度が美しく収まるよう設計されている。さらにカードポケットや小銭入れ、紙幣スペースが備わっており、オールインワンを実現する。取り外し可能なストラップで肩に斜め掛けできるのも、女性には嬉しい。「持ち物をひとまとめにしたい人に使ってほしい」と代表取締役の苧阪友作は話す。

代表取締役　苧阪友作

〒602-8023　京都市上京区烏丸通丸太町上る春日町426-2
Tel：075-585-5082
Fax：075-606-5079
E-mail：info@rakukei-kyoto.jp
https://rakukei-kyoto.jp

RAKUKEI

絲 tabane spirale
寺島保太良商店

気持ちを動かすもの

素　材：純金糸、純銀糸、樹脂
サイズ：L1100×W18mm

寺島保太良商店が手掛ける純金糸ジュエリーブランド「絲 tabane」が誕生から5年目を迎えた。これまで純金糸の束を贅沢に使ったネックレスやブレスレット、ピアスを発表し、純金糸そのものの美しさを前面に押し出してきた。また、若い女性に向けたセカンドラインでは、金銀糸を2本撚りにしたカジュアルスタイルを提案。今年はさらに撚り方に工夫を凝らし、金糸8本と銀糸4本を使って螺旋撚りにし、大人にふさわしいカジュアルスタイルを発表した。しっかりと撚ってあるので取り扱いやすく、それでいてきらびやかさを失っていない点が魅力だ。

「螺旋撚りは祭礼などの刺繍幕にも使われている伝統的な撚り方。光沢が複雑に表れる撚りの表情を楽しんでほしい」と、普段は金銀糸製造に勤しむ代表取締役の寺島大悟は話す。一重にすればネックレス、二重にすればチョーカー、三重にすればブレスレットとなり、使い方は自由自在。留め具には樹脂などの異素材を予定している。

代表取締役　寺島大悟

〒603-8246　京都市北区紫野西泉堂町65-2
Tel：075-495-7111
Fax：075-495-7117
E-mail：info@terayasu.com
http://www.terayasu.com

TERASHIMA
株式会社 寺島保太良商店

トジハコ

尚雅堂

既存にはないスタイルをつくること

素　材：紙、糸
サイズ：070710／H100×W70×D70mm、
072180／H80×W210×D70mm、
071412／H120×W140×D70mm
種　類：友禅紙、手漉き和紙、レザック

昨今はリモートワークが一般化し、自宅やシェアオフィスなどでデスクワークをする人が急増した。通常のオフィスとは異なるデスク環境で、いかに快適に仕事をするか。そのニーズに応えるのが「トジハコ」である。これは簡易な組み立て式の紙箱で、大きく飛び出した取っ手の端には糸で和綴じが施されている。開発したのは、色紙や短冊、和本帖を企画製造する尚雅堂だ。伝統的な和綴じや紙の加工に、これまで培ってきた技術を生かした。

「トジハコ」には3サイズあり、1つはペン立てとして使用できる筒形、もう1つは葉書や封筒、伝票などを整理できる横長形、そしてもう1つはスマートフォンやステーショナリー類を収納できる中間形である。「この3つがあれば、デスク周りの物をおよそ整理できる」と代表取締役の松尾安浩。3サイズを寄せるとほぼひとかたまりとなるのも良い。愛らしい和綴じの取っ手や、表面に張られた友禅紙や手漉き和紙がデスク環境を温かく演出する。

代表取締役　松尾安浩

〒616-8117　京都市右京区太秦門田町4-1
Tel：075-881-8488
Fax：075-861-9321
E-mail：info@shogado.co.jp
http://shogado.co.jp

尚雅堂

森のうちわ

塩見団扇

過去からあり、未来にもあるもの

素　材	和紙、竹、木（スギ）
サイズ	大／L340×W260mm、 小／L270×W180mm
種　類	春（桜色×水色）、夏（深緑色×群青色）、 秋（銀杏色×紅葉色）、冬（鈍色×薄茶色）

家の中でうちわの出番は夏に限られる。しかしそれが年中飾られていても違和感のないインテリア性を備えていれば話は別だ。京うちわの企画製造を営む塩見団扇は、これまで課題だった季節性を問わない商品の開発に挑んだ。

「森のうちわ」はその名のとおり、1本1本が木の形をしたうちわである。

代表取締役　秋田悦克

〒607-8258　京都市山科区小野西浦24-3
Tel：075-571-7515
Fax：075-573-0013
E-mail：shiomi@kyoto-fan.co.jp
https://www.kyoto-fan.co.jp

洛風庵 しおみ
塩見団扇株式会社

春夏秋冬の4種類あり、春は桜色と水色、夏は深緑色と群青色というように、表裏に優しい色合いの和紙を張り、リバーシブルとした。京うちわは柄と中骨が一体ではない構造のため、扇面がフラットなのが特徴だ。その特徴を生かし、扇面の一部をくり抜いて、愛らしい木の姿を表現した。さらにうちわを真っ直ぐ立たせるため、木材で専用の柄と土台もつくった。扇ぎたい時には土台からうちわを取り、また土台にうちわを再び差し込めばインテリアとなる。「元々、スタンドが備わった装飾用京うちわはあった。珍しい技術ではないが、新しい感覚のうちわを提案できた」と代表取締役の秋田悦克は話す。

LinNe Myo

南條工房

技術を残し、用途を変える

素　材：佐波理(銅合金)、真鍮、木(ホワイトオーク)、ポリエステル
サイズ：H200×φ100mm
種　類：形／enn(リラックス)、sui(コンセントレーション)、hou(リフレッシュ)、色／辛子、浅葱、鼠、桃

近年、ヨガや瞑想が見直されている。そんな時に欠かせないのが場を一瞬で浄化する音だ。創業180年余の南條工房は、鳴物神仏具を専門に製造する老舗である。「佐波理（さはり）」と呼ばれる、銅に錫を配合した合金でおりんを製作する。しかもスーッと通る澄んだ高音を出すために、錫の配合を極力多くした難度の高い鋳造を得意とする。

その一方で、おりんの音色を楽しんでもらうためのブランド「LinNe」を普段の暮らしに向けた商品として提案している。これまではベルのように振って音を鳴らす商品のみだったが、今年、スタンドにおりんを吊り下げ、付属の棒で叩いて音を鳴らす「LinNe Myo」を開発した。と同時に、従来にはないユニークな形状のおりん製作にも挑んだ。台座に置いて鳴らす仏具のおりんは、その置き方によって音の質が左右されるが、「おりんを吊るすとより理想的な音が鳴り、余韻が長く美しく響くため、音色をゆっくりと楽しめる」と7代目の鳴物鋳物師、南條和哉は話す。

代表取締役　南條和哉

〒611-0041　京都府宇治市槙島町千足42-2
Tel：0774-22-2181
Fax：0774-22-2181
E-mail：info@linne-orin.com
https://linne-orin.com

こけだるま

自然社

伝統工芸と伝統工芸との出逢い

素　材：苔、植木、陶器
サイズ：大／H80× φ 100mm、
　　小／H55× φ 70mm（陶器のみ）
種　類：陶器／織部釉、藁灰釉、チタン釉、
　　焼き締め(黒)、焼き締め(赤)、
　　植木／黒松、桜、姫ヤブコウジなど

ポコポコと丸みを帯びた愛嬌たっぷりの形。雪だるまのような形をしたその名も「こけだるま」は、カジュアルに植物を楽しめるミニ盆栽である。盆栽と言うと敷居が高いイメージがともなうが、これならビギナーや若い世代でも手を出しやすい。苔玉を載せる丸い器は織部釉や藁灰釉、焼き締めなど、伝統的な焼物だが、現代の暮らしにも合いやすいナチュラルテーストだ。

開発した自然社は、元々、陶器の製造卸販売を営む窯元だった。しかし陶器を大量生産する時代が終わり、1989年に同社はハーブなどの植物栽培に目を向け、事業形態を変えた。中でも苔玉に着目し、松や桜などを植えたミニ盆栽の生産に力を入れ始めた。幸いにして京都の山は湿度や日光量が十分にあり、苔の生育環境に適す。「同じ土を触る仕事のせいか、植物には自然と興味が湧いた」と言う同社の谷野大弘。つまり陶器と植物を両方扱える点が同社の強みであるため、リーズナブルな価格でミニ盆栽が提供可能なのである。

谷野大弘

〒601-1121　京都市左京区静市静原町65-2
Tel：075-741-1662
Fax：075-741-1662
E-mail：sizensya@yahoo.com
https://www.sizensya.com